

第 65 回卒業証書授与式が行われました。

3月16日（月）

本日、第 65 回卒業証書授与式が挙行され、51 名の卒業生が青垣中学校を巣立って行きました。3 年生の先生方が式の後半に目に涙を浮かべている姿を見ていると、生徒と共に成長した 1 年であったことを実感しました。また、毎年、卒業生や先生たちの涙を見ていると、「卒業式って、1 年の中で最も素晴らしい授業（時間）だ。」とあらためて思いました。式辞では言いたいことは沢山ありましたが、丹波市教育委員会・丹波市長・PTA 会長さんからのメッセージなどを「卒業のしおり」としました。家族で読んでいただければ幸いです。昨年度引き続き時短の卒業式でしたが、感動的な卒業式となりました。卒業生が担任と最後の別れをしている間に、保護者方には 3 年生送る会用に 2 年生が作ってくれた DVD を見ていただきました。



目頭を押さえられている保護者もありました。何年、何十年が経ち、「コロナで大変だったけど、今となれば良い思い出！」と笑顔で再開できることを楽しみにしています。私自身卒業生と共に過ごした 3 年を振り返ると、青垣中学校の職員であることに誇りを感じるとともに「ここで勤められて本当に光栄に思います。ありがとうございました。」 **最後に答**

辞の一文…。これから別々の道に進んで、見える景色は違って、私たちは同じ空の下でつながっています。今日の思い出を胸に、それぞれが少しずつ未来へ向かって進んでいきます。平和で、だれもが取り残されない社会を作る一員として、それぞれが青中で培った力を発揮し、カ一杯生きて行くことを約束します。



〇3 年生を花道で見送り

